

手元スイッチ操作方法

アイシーチェアー 4モード共通

●頭・背部動作ボタン(緑色)
《左：あがる》《右：さがる》頭背部シート
の角度調整ができます。

●脚部・あし動作ボタン
(オレンジ色)
《左：あがる》《右：さがる》脚部
シートの角度高さ調整ができます。

●チェアー連動ボタン(赤色)
ボタンを押している間は頭背部・脚部
・ヒザ部が連動してチェアーポジ
ションへ移行します。

●ヒザ動作ボタン(黄色)
《左：あがる》《右：さがる》
ヒザ(座面先端)の角度高さ調整が
できます。また、ヒザボタン(左)を押
し続けると頭背部・脚部シートが連
動します。
中空姿勢へ(頭背部を下げて脚部・ヒザ
を持ち上げる)ポジションへ移行します。
お好みのポジションへ微調整してく
ださい。

●本体昇降動作ボタン(青色)
《左：あがる》《右：さがる》本体の高さ調整ができます。

●ご注意ください。
手元スイッチ本体を床に落下させて衝撃を与えますと故障の原因と
なります。また、スイッチコードを無理に引張ったり、本体の移動
時等、キャスターでコードを踏みつけますと断線やショートの原因
となることがあります。十分に注意ください。

●動作ランプ
ボタンを押して動作している間はライブが点灯します。ボタンを離
せば停止します。複数のボタンを同時に押すと誤動作防止機能が働
き完全停止します。再度、ボタンの中心を押して動作させてくだ
さい。



●ベッド連動ボタン
(ショックポジション赤色)
ボタンを押している間は頭背部・脚部・ヒ
ザ部が連動してベッドポジションへ移行し
ます。ベッドポジションになると完全停止
します。誤操作防止の為にショックポジ
ションへ連続移行はできません。再度、ボ
タンを押しなおして緊急対策用ショックポ
ジションへ移行します。〈緊急時以外での
ショックポジションのご使用は避けてくだ
さい。〉

●ショックボタン
ショック移行動作中は、本体が低床位置以
外にある場合、連動して本体は自動下降し
ます。ショックポジションを解除するには
チェアーボタン又は頭背部ボタンでシート
を上昇させてください。

●乗降時ヒザ連動ボタン(黄色)
《右：さがる》ヒザ(座面先端)の角度高
さ調整ができます。また、ヒザボタン
「右」を押し続けると座面先端が下降し
て乗降時、着座・退座に便利な低床ポジ
ションへ移行します。

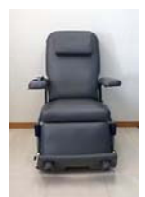
【注意】
オートプログラムのリセット方法
ご使用中のボタン操作とシートが異なる動作を起
した場合は、緑色の頭背部の《左：あがる》
《右：さがる》両方のボタンと青色の本体昇降の
《左：あがる》《右：さがる》両方のボタンを(4
ヶボタン)同時に5秒以上、長く押し続けてく
ださい。シートが再始動をはじめます。オートプ
ログラムがリセットされてシート動作が正常に戻
ります。

アームレスト操作方法

●アームレストスライド
アームレスト下側のノブを引いてロックを解除します。外側
に3段階、其々15度30度45度の位置でノブを戻して
固定ができます。【注意:固定されたことを確認の上、ご
使用ください。】

●アームレスト跳ね上げ方法
アームレストのノブを引いて外側に15度又は30度開いて
から本体シート側面まで跳ね上げることができます。
【注意:完全に跳ね上げてください。途中でアームが反転
したり下降中にしたりして手や指を挟まないようご使用く
ださい。】

●アームレスト交換【W750⇔W830】
アームレスト回転軸下側のM6ボルト六角レンジ4ミリ軸
を緩めて左右のアームをチェンジすることができます。左右
のアームの間隔が100mm広くご利用いただけます。【注
意:交換後は確実にボルトを締めてからご使用ください。】



左右のアームを跳ね
上げてボルトを緩めま
す。

両側のアームを取り外して、左右を
入れ替え樹脂リングと共に軸受けに
取付てボルトでしっかり固定します。

幅広ワイドに拡張!

※デモ貸出中等、操作説明が必要な場合にご利用ください。